



2008年8月号外
民主党プレス民主編集部
東京都千代田区永田町1-11-1
電話 03-3595-9988(代表)

【連絡先】

【民主党茨城県参議院選挙区第3総支部】

〒310-0852

茨城県水戸市笠原町600-41 2F

電話 / 029 - 297 - 8222 FAX / 029 - 297 - 8221

E-mail info@y-fujita.com http://www.y-fujita.com



参議院議員

参議院外交防衛委員会理事 民主党ネクスト防衛副大臣

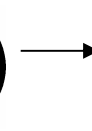
ゆき ひさ

ふじた幸久

特集号

泣く政治から

笑う政治へ



県内各地で民主党演説会を実施



7月5日は、民主党の岡田克也副代表が茨城入りし、古河市とつくば市で演説会を開催しました。わたくしも同行し、古河市では、地元茨城7区のやなぎた和己総支部長、つくば市では、同6区の大泉ひろこ総支部長らと共に、民主党への支持を訴えました。

古河市とねミドリ館で開かれた講演会には、大勢の地元の方々が集り、椅子を追加したり、一部は立ち見も出るほどの盛況となりました。初めに演台に立ったわたくしと同じサッカー部出身でもあるやなぎた和己さんは、今回が初めての選挙出馬となりますが、本当に熱い、気持ちのこもった演説でした。私からも、後期高齢者医療制度への反対をいち早く表明したのが茨城県医師会だった、という事と絡め「おかしな事に対しては、しっかりとノー！というのが茨城県民。皆さんも今のデタラメな政治を変えるために柳田さんに力を」と話をさせて頂きました。最後に岡田副代表が、15年前の細川政権誕生当時の話などを例えに、政権交代の必要性を分かりやすく丁寧に話をしました。演説会後の質疑応答も、時間をオーバーするほどの盛り上がりを見せ、地元市民の関心の高さ、民主党への期待の大きさを感じました。

次いで開催された、つくば市クレオ前での街頭演説会には、土浦市の青山県議会議員・藤川市議会議員や、つくば市の宮本・今井・田宮・五十嵐市議会議員など地元の地方議員も大勢かけつけ、集った聴衆に熱弁をふるいました。夕方時間帯でもあり、買い物客なども大勢集まっていますが、岡田副代表も、大泉ひろこさんと共に、聴衆の中に入って握手や写真撮影に応じていました。こちらでも、今の政治への不安と不満、民主党への期待を非常に強く感じました。

翌週の12日、今度は鳩山由紀夫幹事長が茨城に来られ、常陸大宮市で4区の高野まもる総支部長と、龍ヶ崎市で3区の小泉としあき総支部長と、筑西市で1区福島ぶゆき総支部長と演説会を開催しました。

各会場とも、暑い中、大勢の参加者が集まり、とても熱気もこもった演説会となりました。わたくしも、鳩山幹事長と共に3会場を回らせていただき、各小選挙区での勝利のため、それぞれの予定候補者の皆さんへの支持をお願いしました。引き続き全力で各予定候補者の支援をしていきます。

(写真左段:上より7区柳田和己さん・3区小泉俊明さん・6区大泉博子さん、中段:4区高野守さん、右段:1区福島伸享さん)

スイスの「人間の安全保障」国際会議に出席

7月20日から、スイスのコー(Caux)で開催された国際IC協会(Initiatives of Change)の「人間の安全保障」国際会議に出席しました。国際ICは国連認可のNGOで、第二次世界大戦前夜の昭和13年にイギリスで始まりました。以来国際ICは、あらゆる民族や宗教にも共通する道徳(心)を基盤として、EU設立の前提となった独仏の和解に貢献した他、戦後日本の国際社会への復帰や、アジア・太平洋諸国との和解や賠償問題の解決などに貢献しました。IC精神は、日本の労使関係改善や荒廃した社会再建のための潤滑油となりました。これまでに多くの政治家や経済人がICの国際会議に参加しています。片山哲、岸信介、福田赳夫、中曽根康弘、加藤シヅエ、羽田孜、谷川和穂、鳩山由紀夫、狩野安、江田五月各氏など多くの国会議員がスイス・コーの世界大会に出席しています。国際ICスイス財団理事長はサヌーン前国連事務次長が、また国際IC日本協会会長は橋本徹ドイツ証券東京支店会長(元富士銀行会長)が努めています。私はこの日本協会の専務理事を1996年の衆議院選挙まで務めていました。国会には「国際IC推進議員連盟」という超党派の議員連盟があり、羽田孜代議士が会長、河村健夫代議士が副会長、私が事務局長を務めています

藤田幸久活動 PHOTONEWS



↑茨城県人会連合会の設立40周年記念式典(7月10日)



↑来日した潘国連事務総長と会談(7月1日)



↑平和構築推進議員連盟を超党派で立ち上げ(6月12日)



↑つくば市の高エネルギー加速器研究機構(KEK)と東海村の日本原子力研究開発機構のJ-PARCセンターを視察(7月9日)



↑原中茨城県医師会長が国会で参考人として意見表明(6月5日)
(左から:笹森清氏、自見参議院議員、原中勝征県医師会長、藤田)



↑藤田幸久再発進の集い(菅直人代表代行・東京)(6月3日)

民主党へのご支援をお願いします

6月21日に通常国会は閉会となりましたが、引き続き、皆様方のご期待に応えられるよう全力で取り組んでまいります。

民主党は、次期衆議院選挙での政権交代を目指し、全国各地で活動に取り組んでおります。県内の各小選挙区での民主党立候補予定者へのご支援とご協力をお願い致します。

藤田幸久茨城事務所

〒310-0852 茨城県水戸市笠原町600-41-2階
TEL029-297-8222 FAX029-297-8221

東京事務所

〒100-8962 東京都千代田区永田町2-1-1
参議院議員会館205号室
TEL03-3508-8205 FAX03-5512-2205

ふじた幸久議員プロフィール

1950年 日立市生まれ。

日立市二葉幼稚園・会瀬小・茨城大学附属中・水戸一高・慶応大学卒。

難民を助ける会と国際MRAで43ヶ国を訪問。世界各地でボランティア活動。

1996年～衆議院議員当選2回(東京比例区・東京12区)。民主党国際局長などを務める。対人地雷禁止条約、不登校生への通学定期支給、天下り追及などに取り組む。

イラク日本人質事件やスマトラ沖津波では、現地に飛び支援活動に取り組む。

2007年 参議院議員初当選(茨城選挙区)

「国政報告」「国会見学」のご用命は事務所までお気軽にどうぞ。